

(4) 組 () 番 名前 ()

何もしていない人たすも突然始まった戦争のせいで殺されてしまった。僕たちが今生きている、今も過ごしているかきょうもあの日の時では当り前じゃなかった。僕たちは、この戦争でくれた人の会持たすを背負って、生きて行かなければならない。戦争でた人もかみだじゃないってことを次の世代の人教養するのは僕たちだ。戦争を体験した人は少なくなる。だから僕たちが知っていることを次の人に伝えて、一生平和が無くなりない世界になるように沖縄へ行った時、祈る。世界ではまた戦争をしている国だ。つある、平和がくずれてしまっている、でも僕たちは何もできない。だから、祈ることくらいなら、僕たちにもできる。親、兄弟、友を失う事がなくなるように祈る。この亡くなった人たちのも今も生きよつ、亡くなった人たちが安心できるように。

(四) 組 () 番 名前 ()

犠牲者をついというするのはもちろんだけれど、私たちは戦争がなければ悲しみなものだったか、映画や授業、動画、話を聞くことができず、実際の恐怖など味わうことができないし、味わいたくない。そんな体験をしなかったための平和をつくるのは、私たちや次の世代だと思う。簡単に「次は依んていく」と言うけれど、実際に依っているとは思えない。それくらい今の小学生はたぶん戦争のことをあまり知らない。これが問題だと思ふから、ずっと戦争のことを忘れないようにするために、身近な人に依んていくことが大切だと思う。式典のときにはもう二度と戦争がおきないように、今までの生活ができていくのは、言い方が悪いかもしれないけれど、犠牲者になった方々の上で成り立っているから、今まで命をつないで生きてくれた分の感謝の気持ちをおぼえて、改めて依りたい。

A

(知りた。

平和祈念公園で何を祈るか)

(4)組()番名前()

私がまだ小学生のとき、兄は沖縄に修学旅行へ行つて帰ってきました。そのとき兄はこう言いました。「平和、てよくわからんかったけど、なんかすごい大切なことやと思ひつ。その言葉が今も覚えてあります。それから自主学やいくつかの戦争や平和の映画を見たりして来ました。私はそのとき、今何事もなく元気に生活できているのはふつうじゃないと初めて感じました。私は今回沖縄へ行けること初めてもうれしです。朗読でもあったように私たちは戦争の「おさ」も知りません。でも今私たちはちゃんと学び、考えることで未来に戦争がなくなると信じています。私はそう思っています。まだ世界では大きな国どうしかたささんの一般人もまきこんで戦争をつづけています。そんな戦争が無くなり、今の平和がつつとように、関係の無い人が七々ならないうちに私なりにせいいっぱい学び、祈りたいと思います。

(5)組()番 名前()

第二次世界大戦で起きた沖縄も含め
島や長崎で起きた悲劇を思ひ、毎年
世界各国から追悼式に参列しているのに
まだ戦争をくり返している。このことは過去の
過ちから何も学んでいないのと同じであるよ
うに私は思う。何の意見もなく、誰かが勝手に
始めた戦争に対する思いや、遺品の展示
家族への手紙を読んで感じた思いをしゃべり
とうけとめて、それから日本の原動力となる私
たちが現実や過去の過ちから目をそらすせず、これか
らも今のあたり前のことが続くように平和祈
念公園で誓い、祈りたい。

G

平和祈念公園で何を折るか

(五) 組 (三) 番 名前 ()

どれだけ悲しくても苦しくても、命を繋いできた人々への感謝を届けたい。その人ばかりから日本の今の平和があり、日常がある。80年もたっている過去と今は、時がどれだけ流れようと確かに繋がっているのだと思った。戦争の実際の世界は、映像や想像でしか考えることができないけど、戦争で犠牲にならずにその方々の願いや祈りを忘れることは決して許されないうことだと思ふ。次の世代のためにも自分達ができる目的を果たせるよう頑張りたい。

E (七) わからないように () 平和祈念公園で何を祈るか

(2) 組 () 番 名前 ()

私は平和祈念公園で、戦死してしまっ
た人々に、戦争の中で必死に命をつなごうとして
くれたここへの感謝と、私たちはこの悲しい
出来事を決して忘れないという思いを込めて
祈ります。私たちには本当の戦争の恐ろし
さを苦しみのことが分かりませんが、私たちが戦
争の苦しみを知らないのは、昔苦しんだ人々
が一生懸命に命をつないで平和をつくらう
と頑張ってくれたおかげなので、そのことを
強くかみしめて、少しでも平和な世の中をつないで
いけるよう祈って生きていきたいです。当たり前
のことが当たり前にできるこの世の中に生きて
いけることが幸せきだと忘れずに過ごしてい
きたいです。

H
(今を生きる幸せや平和)

平和祈念公園で何を祈るか)

(五)組(三十)番 名前)

私は平和祈念公園で今を生きる幸せや平和を祈りたいです。なまかという。沖縄戦では20万人以上、県民の4人に1人が亡くなったとされていて、この沖縄戦がもしなかったら、今頃20万人以上もの人は家族とご飯食べて笑い合ったり友達と遊んで思い出がつくれたり、毎日学校に行けたり、この当たり前のようであたりまえじゃないこの些細な幸せがもし今も生きていたらできたかもしれない。だからこの今を生きる幸せをこの20万人以上の方々の分まで懸命に生きれるように祈り、もうこのような戦争が絶対にならないような世の中になり誰もが幸せで平和な未来、明日、今日、迎えらるそんな平和を祈りたいと心から思っています。

G (世界の平和)

() ~平和祈念公園で何を祈るか~

(2)組 () 番 名前 ()

自分は二の世がかりつか必ず平和になることを

祈ろうと思っています。自分は戦争を経験した

ことがありけれども今、自分が楽しんでいるときでも

世界の誰かは平和が訪られることを望んでいる。

だから自分はそんな苦しんでいる人々を考へる

たけど気持ちも重いけれど、上の詩でも言っている

僕らが祈りを繋ぎを続けたいといけたよい。

だからこそ、自分たちは沖縄戦のことのようなことが

おこらないことを祈り続けたいといけたよい。

自分たちがそんな暗い気持ちで修学旅行をし

過ぎすなへつ、地元の人たちに迷惑になるから

自分は後悔がたふようになれなう。今の自分たち

の平和な暮らしが終わるか分からないからこそ

自分たちは日々感謝して生活し続ける必要

があると思つた。

だから自分は沖縄に行くときには、たくさん学んで

たくさん実感して、神戸に帰つて来たときには

最高の修学旅行にびびるようにしたい。

戦争

)

平和祈念公園で何を祈るか)

(二)組()番(名前)

()

私は平和祈念公園の黙祷で伝えたいことが
二つあります。

一つ目は沖縄戦についてです。私達は戦争も
体験してないけれど家族で沖縄に行っ
たとスミがマに入らう中になにもありま
せんでした。だけど雷がただでともこわくて
戦争のことを考えるともっとこわくなつては
く出たくなりました。だからそれを体験
した人は私よりもっとこわかったらうか
らそのことを伝えたいです。

二つ目は今おきている戦争のことを伝
えたいです。理由はすとおきていなかっ
た戦争がいききに二つもおきてしまつてこれ
までの人が戦争がおきないうにしてく
れていざことがいきに崩れてしまつたのがな
ぜだろうと思いました。だからもっと早く戦争が終
わってほしいということも伝えたいです。だからもっと戦
争のことも知っていきたいと思います。